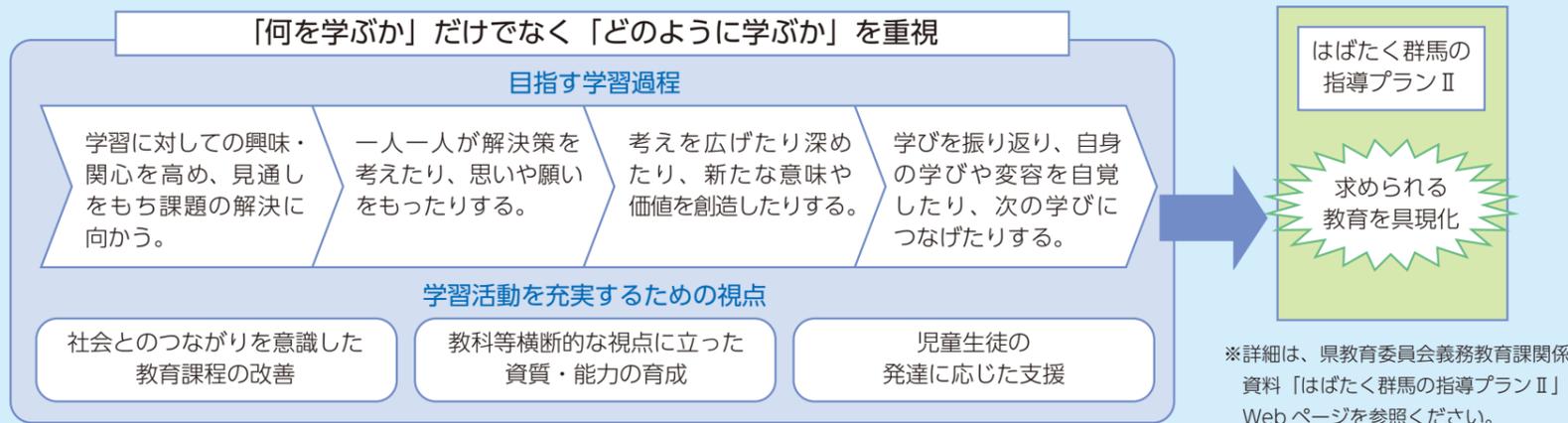


教科経営・学習指導

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

新学習指導要領では…



「めあて」を示し、学習の目的や見通しをもたせたり、「振り返り」を通して、何を学んだか、どのように学んだかを自覚させたり、次の学習への意欲をもたせたりしましょう。

「はばたく群馬の指導プランⅡ」等を参考に授業改善を推進しましょう。

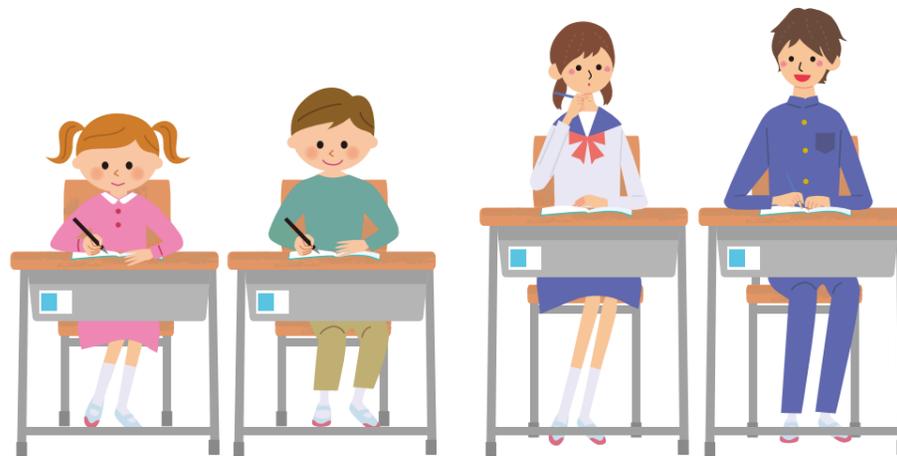
【「はばたく群馬の指導プランⅡ」記載内容】

<共通> 「主体的・対話的で深い学び」にするための授業づくりの基本

<各教科等>

- 1 単元及び題材のつくり方
- 2 単位時間のつくり方（「つかむ」過程、「追究する」過程、「まとめる」過程）
- 3 各教科の学習過程と教科書との関連
- 4 学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導の工夫
- 5 各教科等における情報活用能力の育成
- 6 各教科等における地域の人的又は物的な資源の活用

確かな学力の育成



国語

児童生徒が単元を通して課題解決に取り組めるよう、身に付けさせたい資質・能力の育成に適した必要感のある言語活動を設定しましょう。

社会

児童生徒の疑問や驚きを基に、目指す児童生徒の姿につながる単元の課題を設定しましょう。

算数、数学

既習事項との比較などから見いだした課題について、解決に至る過程や方法、理由、自他の考えのよさなどを実感できるように数学的な表現を用いて説明する活動を設定しましょう。

理科

児童生徒が「自ら問題を見いだす」「見通しをもって観察、実験などを行う」「根拠に基づく結論を導き出す」など、問題解決の過程を主体的に進められる単元や1単位時間の授業をつくりましょう。

生活

学習対象と繰り返し関わることを通して、自らの気付きを振り返ったり、互いの気付きを交流したりする学習活動を設定しましょう。

音楽

音楽を形づくっている要素を手がかりに、イメージや曲想に合う表現方法を様々に試す活動を設定しましょう。

総合的な学習の時間

問題解決的な活動が発展的に繰り返されていく探究的な学習活動を設定しましょう。

図画工作、美術

多様な表現方法やよさの見られる児童生徒の表現を紹介して参考にさせ、自己決定を促しましょう。

特別活動

よりよく課題を解決するために、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるよう、話し合うべき必要感・切実感のある議題や題材を設定しましょう。

幼児教育

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を踏まえ、一人一人の発達に必要な体験が得られるような環境の構成や援助をしましょう。

体育、保健体育

<運動領域・体育分野>

運動量を確保した上で、主体的・協働的な学習活動を単元計画に適切に位置付けましょう。

<保健領域・保健分野>

運動領域・体育分野や他教科等との関連をもたせた指導を計画的に行いましょう。

家庭、家庭分野

生活の中から問題を見だし、題材の課題を設定しましょう。

技術分野

各内容の学習のはじめに、社会からの要求、安全性、環境への負荷、経済性等の視点に気付かせる活動を位置付けましょう。

英語

「CAN-DOリスト」に基づき単元を構想し、目的、場面、状況を大切に言語活動を繰り返し設定しましょう。

外国語活動

楽しみながら英語に慣れ親しみ、自分の考えや気持ちを伝え合う活動を設定しましょう。

特別の教科 道徳

交流する場面において、多様な感じ方や考え方を伝え合い、比較するなど、目的に応じた効果的な学習活動を設定しましょう。